

ふ

れ

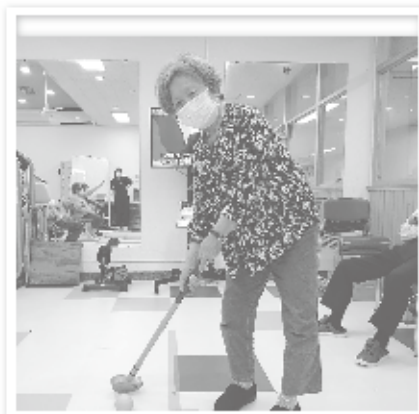
あ

い



リハビリデイ ウェスト (短時間型デイサービス)
冬に備えて

パワーアップ!



～高齢者疑似体験～

10月13日米沢小学校3、4年生を対象に車いす体験、高齢者疑似体験を行いました。
ふだん何気なくしている事でも高齢の方にとっては不便に感じていることを体験し、自分にどんな事ができるのかを考えるきっかけとなったと思います。



わくわく西の城だより



わくわく西の城中央のロータリーではコスモスが咲き始めました。まだ八分咲きではありますが、西の城にお越しの際には季節を感じていただけたらと思います。



また、9月23日金曜日に「ピザを作って食べる会」を実施しました。参加者全員がピザを生地から伸ばして作るのは初体験でしたが、生地をこね、ソースを塗ってピザ窯で焼いたら出来上がり！

- ・トマトソースと、とろけるチーズのピザ
 - ・はちみつを塗った甘～いピザ
- 2種類の美味しい「手作りピザ」にみなさん大満足な一日になりました！

講座教室案内

わくわく西の城では、「ヨガ教室」などやトレーニングジムを実施し皆様のスポーツの秋を応援しています！

その他にも草木を使用し、自然の色合いに生地を染める「草木染め体験」や、自然の中で五感を使って遊ぶ「ネイチャーゲーム」、大豆や麴などの材料にこだわった「みそ作り教室」など様々な教室を実施しています。

くわしくは折込の教室案内をご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております！

11月～12月の予定

< 日程 >	< 教室名 >	< 時間 >
11月 3日(木)	草木染め教室	13:30～15:30
11月 6日(日)	ジャグリング	10:00～12:00
11月11日(金)	ヨガ	13:30～15:00
11月25日(金)	ヨガ	13:30～15:00
11月26日(土)	ネイチャーゲーム	13:30～15:30
12月16日(金)	ヨガ	13:30～15:00
12月18日(日)	そば打ち教室	13:30～15:00
12月22日(木)	みそ作り教室	13:00～15:30

※ お問合せについては 電話：72-3180 担当：木内



第31回 フードドライブ

(令和4年9月19日~10月31日) でいただきました

ご協力ありがとうございました。

※ご寄付いただいた食品は「フードバンクちば」から
必要な方や施設に送られます。

フードバンクとは

企業や個人の方々は、食品を提供することで、食品ロス削減、社会貢献の推進につながり、食品確保が困難な方々は、食品提供を受けることで生活改善につながるという新しい食のリサイクルの形でもあります。

ご寄付いただきたい食品

- ・お米
- ・缶詰等
- ・飲料
- ・麺類
- ・レトルト食品
- ・のり
- ・小麦等
- ・インスタント食品
- ・醤油各種調味料等

- ※ご寄付していただく場合には
- ・賞味期限が1か月以上あるもの
 - ・常温で保管が可能なもの
 - ・未開封であるもの



神崎町老人クラブ連合会だより

9月14日(水) 香取地区高齢者クラブ連合会グラウンドゴルフ大会が栗源運動広場野球場で開催されました。見事1名の選手が11月25日(金)に千葉県総合スポーツセンターで行われる県大会に出場することになりました。県大会出場おめでとうございます!!



入賞
柳町正雄様
(小松)



寿賞
堀越みよ子様
(本宿)
(昭和9年以前に
生まれた方が対象)

生活支援コーディネーター紹介

平野 篤 (ひらの あつし)

令和4年4月1日に着任しました。
今後ともよろしくお願い致します。



生活支援体制整備事業ってご存じですか？

生活支援体制整備事業とは「地域の支えあい活動」とも呼ばれています。
誰もが住み慣れた地域で最後まで自分らしく暮らし続けるための住民による「助け合い活動」のことです。

コロナ禍ではありますが

住み慣れた神崎町で暮らし続けていけるよう、人とのたくさんの繋がりを大切に活動をしていきたいと思っております。



趣味

バイクツーリング
DIY、養蜂、料理

◎ 日常生活での困りごとに関するご相談はこちらまで

TEL 0478-79-0026 担当 平野

絵手紙教室 さつき会

「さんまも
これでサッパリ！」
作 加納 直子



訪問介護

10月より訪問介護へ異動しました、小林将之です。
約9年間、「デイルームくすのき」や「リハビリデイ West」で通所介護職員として在籍していました。ホームヘルパーとして、これまでの通所介護での経験を活かし、ご利用者様が安心してご自宅で過ごせるよう頑張っておりますので、応援よろしくお願いたします。



訪問介護事業所

神崎町並木658 わくわく西の城内
電話:0478-72-4032
FAX:0478-79-0027

赤い羽根共同募金運動 始まりました！

令和4年10月1日から令和4年12月31日は、赤い羽根共同募金運動期間です。みなさまよりお預かりいたします募金は、千葉県共同募金会へ送金され、7割は神崎町の福祉活動へ、3割は千葉県内の社会福祉施設の整備や福祉団体の活動支援として活用されます。
みなさまの温かいご寄付お待ちしております。



編集者のつぶやき

やきいもや屋さんの焼芋が甘いのは、さつまいもの内部を長時間 65～75℃程度に保つことが出来る専用の焼芋機を使っているからです。この温度帯はさつまいもの酵素が活発化するとされ、さつまいものデンプンが麦芽糖という甘味成分に分解しやすくなります。そこで、家庭でも出来る美味しい焼芋の作り方をお知らせします。



家庭でできる美味しい焼芋の作り方

- (1) 新聞紙を濡らしてさつまいもを包み、その上からアルミホイルで巻く。
- (2) オープンの温度を160℃に設定し、中位のさつまいもなら90～100分、大きめのさつまいもなら150～170分間じっくりと焼く。
- (3) オープンから取り出して、押しみて柔らかく、凹みが出来れば火が通っています。
- (4) アルミホイル、新聞紙を取ってオープンで10分程、表面を焼いて出来上がり！